

平成 19 年 10 月 31 日

京都府立大学農学部

附属農場報告



(上) 宮崎講師による基調講演と会場の様子 (下) 総合討論

10月31日水曜日に大学会館多目的ホールにおいて、京都府立大学農学部と京都府農林水産部の共同で、「地球温暖化」について農業技術的側面からの取組の様子を広く知っていただくために、一般公開講演会「**地球温暖化対策としての環境調和型農業技術**」を開催しました。一般参加者、大学教職員、学生および府農林水産部の方を合わせ100名を超える方の参加のもと、農学研究科 宮崎孔志講師による基調講演「地球温暖化対策とバイオエタノール事情」に始まり、府農林水産部より農業の現場に即した3課題が報告され、最後に「温暖化に対する農業技術研究の今後のあり方」を考える総合討論を実施しました。